

# 貸付申込書

(共済組合提出用)

貸付申込書の状況	所属所名	
	組合員証記号番号	—
	氏名	1
	現住所	1
	資格取得日	年 月 日
	給料月額	円
	貸付申込月の正規の勤務時間(*)	時間
	貸付申込月の休業予定(申請)時間(*)	時間
組合員期間	年 月	
再任用の任期の終了年月	年 月	

貸付申込金額	円
借入理由 (具体的に記入)	4
貸付種類	・普通・住宅※1( ) ・在宅介護対応住宅 ・災害(家財・住宅・再) ・医療・入学・修学 ・結婚・葬祭 ・高額医療・出産 (修学貸付 据置する 据置しない)
※2 償還方法	毎月均等償還 ・ ボーナス併用償還
※3 「だんしん」加入の有無	加入 ・ 非加入
※4 債務返済支援保険の適用の有無	適用 ・ 非適用
希望送金日	月 15日 ・ 29日

\*「給料月額」については、令和4年10月1日以降組合員適用となった短時間勤務職員においては、「報酬月額」と読み替えて記入してください(「級号」の記入は不要です。)

\*「貸付申込月の正規の勤務時間」及び「貸付申込月の休業予定(申請)時間」は、育児短時間勤務、育児部分休業、修学部分休業、高齢者部分休業その他病欠休暇等により、条例の規定に基づき給料(または報酬)の一部が減額されている場合に記入してください。

※5 貸付限度額	普通・医療・入学・結婚・葬祭・修学	万円
	住宅・災害(最低保障額)	万円
	( )	万円

※1 ( )へは、住宅貸付の借入事由を具体的に記入(新築、増改築、修理、宅地購入、住宅購入、土地建物購入等)

※2 貸付額が、普通・医療・入学・修学・結婚・葬祭貸付の場合100万円以上、住宅・災害貸付の場合は300万円以上の場合は、ボーナス併用償還の選択が可能

※3 「だんしん」に加入する場合は、加入申込書の提出が必要

※4 「だんしん」に加入する者は、必ず選択が必要

※5 裏面に貸付限度額の計算方法があります。

現在受けている貸付	有 ・ 無	
現在受けている貸付のうち、繰上償還を希望する貸付を下表に記入してください。ただし、今回の貸付申込事由と同一の貸付種類の貸付のみが対象です。		
貸付種類	貸付年月日	月末未償還残高
		円
		円
		円
合計	(A)	円

資	自己資金	円
金	貸付申込金額	円
計	左の(A)の額	円
画	銀行等借入額	円
	その他( )	円
	資金計画合計額	円

上記のとおり、山梨県市町村職員共済組合貸付規則に基づき貸付けを受けたく申込みいたします。

年 月 日

申込人氏名 6 印

※申込人自ら署名する場合は、押印は不要です。

山梨県市町村職員共済組合貸付規則第8条第5項の規定に基づき、上記の記載事項及び関係書類を確認した結果、上記申し込みは事実と相違なく、適正なものであることを認めます。

年 月 日

山梨県市町村職員共済組合理事長 殿 7 印

所属所長

事務局長	事務局次長	課長	課員	課員	担当者	同
						上記の貸付申込について下記のとおり決定・通知することとしてよろしいか。

貸付決定金額	円	繰上償還金額	円	差引送金額	円
送金予定日	年 月 日	貸付種類	( )	貸付番号	第 号

- ① 申込人の所属所名(市町村・一部事務組合)、組合員証の記号番号、氏名、現住所、組合員資格取得日(はじめて組合員の資格を取得した日を記入してください。)、給料月額及び組合員期間を記入してください。再任用職員の者は、再任用の任期の終了年月をご記入ください。
- ② 貸付限度額の記入をしてください。
- ③ 現在受けている貸付の有無について記入してください。なお、今回の貸付申込みと同時に繰上償還を希望する貸付がある場合は、繰上償還を希望する貸付の貸付種類、貸付年月日及び月末未償還残高を記入してください。(繰上償還できる貸付は、今回申込みをする貸付と同一種類の貸付のみとなり、月末未償還残高は今回申込みをする貸付の貸付日が属する月の月末未償還残高となります。)
- ④ 貸付申込金額、借入理由、貸付種類、償還方法、「だんしん」への加入の有無、債務返済支援保険の適用の有無及び希望送金日を記入してください。  
 ※住宅貸付を申し込む場合は、隣の( )に借入事由(新築・増改築・修理・宅地購入・住宅購入・土地建物)の中からひとつ選択して記入してください。  
 ※修学貸付を申し込む場合は、償還を据置するかしないかの欄にも○をお願いします。  
 ※「だんしん」へ加入する場合は、併せて「団体信用生命保険事業加入申込書兼告知書兼口座振替申込書」の提出が必要です。
- ⑤ 資金計画を記入してください。資金計画合計額は、見積合計額(契約合意額)になるよう記入してください。なお、③で繰上償還を希望された場合は、「左の(A)の額」欄にマイナス表記で繰上償還を希望する貸付の月末未償還残高を記入してください。(例:△500,000円)
- ⑥ 申込年月日・申込人氏名を記入し押印してください。(申込人自ら署名する場合は、押印は不要です。)
- ⑦ 申込内容を確認の上、証明年月日と所属所長(市町村長・一部事務組合管理者)職名・氏名を記入し押印してください。

**※貸付申込書裏面を参照し、添付書類を用意してください。**  
(添付書類で写しのものを添付する場合は、原本証明を付けてください。)